

研究入門1：オリエンテーション1

日時：6月29日（月） 1時限

担当者：村上 孝(微生物学)

内容：

研究室配属の実施にあたり、スケジュール概要の説明および必要となる研究用教育訓練の受講の必要性を理解する。

令和8年度は令和9年3月23日～4月3日に実施する。

1. 研究室配属の実施にあたり、スケジュール概要を知る。
2. 配属先候補となる研究室の研究内容を記した『研究紹介』(PDF)を参照しながら自身の研究内容について考える。
3. 研究用教育訓練受講の必要性を理解する：①研究倫理の基礎を学ぶ。

キーワード：

RE-01：リサーチマインド、RE-03：研究の実施、RE-05：研究倫理

研究入門2：オリエンテーション2

日時：8月24日（月） 6時限

担当者：村上 孝(微生物学)

内容：

研究室配属の実施にあたり、スケジュール概要の追加説明および必要となる研究用教育訓練の受講の必要性を理解する。

1. 研究室配属の実施にあたり、スケジュール概要を知る（追加説明：マッチングの仕方・評価方法など）。
2. 研究用教育訓練受講の必要性を理解する：②組換え DNA 実験、③病原性微生物等取扱、④動物実験取扱

キーワード：

RE-01：リサーチマインド、RE-03：研究の実施、RE-05：研究倫理

研究入門3：オール埼玉医大 研究の日

日時：11月7日（土） 4～5時限

担当者：村上 孝(微生物学)

内容：

「オール埼玉医大 研究の日」に実施される口頭研究発表を聴講し多様な医学研究を学ぶ。

1. 『オール埼玉医大 研究の日』プログラムの「学部学生の研究発表」等を聴講し、「最も印象に残った発表を挙げて、その理由を WORD ファイル に 500～800 文字で述べる。WebClass に指定された期日までにアップロードする（なお、当該年度では令和8年11月30日を予定している）。

キーワード：

RE-01：リサーチマインド、RE-03：研究の実施、RE-04：研究の発信

研究入門4：オリエンテーション3

日時：11月18日（水） 3時限

担当者：村上 孝(微生物学)

内容：

研究室配属の実施にあたり、スケジュール概要の追加説明および必要となる研究用教育訓練の受講の必要性を理解する。

1. 研究室配属の実施にあたり、配属先マッチング終了後や配属先決定後に学生が準備すべきことの注意事項等を理解する。
2. 研究用教育訓練受講の必要性を理解する：研究課題によっては学生自身がAPRINやICRwebなどの発展的な研究倫理教育訓練の受講が必要となる（該当学生は自ら進んで受講する必要がある）。

◆ 配属先の指導教員との相互連絡を取り合うこと。

キーワード：

RE-01：リサーチマインド、RE-03：研究の実施、RE-05：研究倫理

研究入門：実験・調査/論文精読

日時：3月23日（火）～4月3日（土） 1～6 時限

担当者：担当教員（各基本学科）

内容：

このユニットは「**実験・調査クラス**」と「**論文精読クラス**」の2つのクラスで構成されている。学生はどちらか一方のクラスを選択し、少人数ごとに一定期間、各クラスに所属する研究室等に配属され、指導教員のもとで実際の研究過程を経験する。先進研究の実践や先進研究論文の吟味を通じて医学知識のアップデートの必要性を体験し、その学問としての創造性や学術貢献の社会的な意義を学びながら研究マインドを育む。

- **実験・調査クラス**：各指導教員からの指示を参照し、実験や調査解析を行う。
- **論文精読クラス**：各指導教員からの指示を参照し、研究論文を精読する。

配属先の指導教員の指示に従い、それぞれの研究課題に取り組み、学問としての創造性や学術貢献の社会的な意義を学ぶ。特に以下の点について留意して学修を深める。

1. 学術論文を読解し、自分の言葉で説明できる。
2. 研究の学術的「問い」や研究手法を理解し、自分の言葉で説明できる。
3. 学んだ知識をもとに、新しい課題や挑戦的な「問い」を見つけることができる。
4. 研究を行うために必要な研究倫理や安全上の基本的なルールを学び、協調的に研究活動に取り組む姿勢を身につけることができる。

キーワード：

RE-01：リサーチマインド、RE-02：既知の知、RE-03：研究の実施、RE-04：研究の発信、RE-05：研究倫理

備考：

「実験・調査クラス」では実施に必要な教育訓練や具体的な研究内容については各指導教員からの指示に従うこと。